

かわさき アートニュース

KAWASAKI ART NEWS

2023年
7月号

Vol.325

第40回記念かわさき演劇まつり
—— 市民がつくる親と子で楽しめる舞台 ——

モモ

ミヒヤエル・エンデ作
大島かおり訳『モモ』 岩波書店刊

会場：多摩市民館大ホール
2023
7.29 土 / **30** 日
11:00/15:30
開場：開演30分前

CONTENTS[目次]

02 特集 | かわさき演劇まつり「モモ」
インタビュー／脚本・演出 大西 弘記さん

04 音楽 | ミューザ川崎シンフォニーホール

07 イベントレビュー

08 美術 | 市内ギャラリー情報

10 美術 | 川崎浮世絵ギャラリー

11 文化 | 東海道かわさき宿交流館

12 映画 | アルテリオ映像館

14 演劇 | アルテリオ小劇場

イラストレーション さいとうりえ



THE KAWASAKI FOUNDATION

市民とつくる親と子で楽しめる舞台

第40回記念 かわさき演劇まつり「モモ」



インタビュー：脚本・演出 大西弘記さん

「かわさき演劇まつり」は、親子で楽しめる演劇の鑑賞機会を提供することを目的として1972年に始まった、市民参加型の演劇祭です。公募で選ばれた一般市民による舞台は、毎年多くのお客様からご好評をいただいています。

記念すべき第40回は、ファンも多い不朽の名作「モモ」をお届け！出演者募集の段階から大きな注目を集め、60名超の市民の皆さんが参加します。

第38回の「注文の多いどんぐりと山猫と料理店」で演出を務め、今回は脚本から演出まで手がける川崎市在住の大西弘記さんにお話を伺いました。

原作よりも面白い「モモ」を

——「モモ」の舞台の脚本・演出を依頼されたときのお気持ちは？

世界的に有名な作品で、他の劇団さんもたくさん上演されていますので、もちろんプレッシャーは感じましたが、だからこそ、自分にしかできない「モモ」にしたいなという気持ちでした。「モモ」をチョイスしている段階でもう80点は取っていると言えるので、どこまで原作を飛び出さずに原作よりも面白くできるか、脚色はすごく神経を使うんですよ。一度原作を分解し、ここはちょっと自分の言葉を使いたいなとか、80点より上に持っていくにはどうしたらいいか考えながら、また組み立てていく。その過程が表現



者の魂の寄りどころかなとも思っているのですが、葛藤しながら上演台本を書いていました。

時代を超えて愛される理由

——50年も昔の作品ですが、“時代に追われる人間”といった現代にも共通するテーマを感じます。

例えば、50年以上前に撮られたチャップリンの「モダンタイムズ」という映画も、社会のデジタル化の波に人間がのまれていく作品でした。現代もAIの出現などにより便利にはなっていますが、便利は凶器にもなりますから。

「モモ」の原作者ミヒヤエル・エンデは、彼のものの見方を直接的ではなく間接的に、ちょっとユーモアを添えて、ファンタジーにして描いています。例えば「戦争反対」という思いも込められていますが、言葉としては一切出てこず、それを想起させる生きた人間が描かれています。作品の世界観の中だけで「面白い」と終わらずに、きちんと「現実の何かに反映させよう」と伝えることができているのが「モモ」のすごいところですよ。だからこそ、時代を超えて残っているのではないかと思います。

過去最多66名の市民が参加！

一番ユニフォームを汚していたい

——7歳から90歳まで、初めての方も含め66名の市民の皆さんが出演されるそうですね！

「モモ」のファンの方や、5年前に演劇まつりを見に来てくれた当時保育園児だった子など、勇気を出して初めて参加してくださった方もいます。市民と演劇をするとき、僕はいつも「演劇ファンを増やす」という目的を持っています。見る側もやる側も、面白いと思ったらまた見たりやったりしたくなるじゃないですか。コロナも収まってきて、お客さんに劇場へ戻ってきてほしい今、僕も行動していきたいと思っています。

——大西さんは出演者の皆さんとの交流も大切にされています。演出家として気を付けていることはありますか？

66人をまとめていくのは非常にエネルギーのいることですが、現場では「僕は皆さんのボスにはなりたくないです。僕がやりたいのはリーダーです。」とお伝えしました。道を示すとき、ボスは「こっちだ」と言うのに対し、

プロフィール

大西弘記 Onishi Hiroki (劇作家/演出家/俳優/TOKYOハンバーグ主宰)

1999年～2004年伊藤正次演劇研究所に入所し演劇を始める。後にプロダクション所属、他劇団に参加、外部舞台出演などの活動を経験し、2006年に自らの作品を上演するため企画・制作の母体となるTOKYOハンバーグを立ち上げる。社会問題を取り扱いながら、一筋の涙が零れるかどうかといった「心の栄養」をモットーにした、強い普遍性と現代リアルのバランスを保つ丁寧な劇作・演出スタイルで舞台側と客席側を繋ぐ。外部への書下ろし、演出も数多くこなす。

〈受賞歴〉2015年『最後に歩く道』(サンモールスタジオ選定賞最優秀演出賞を受賞)、2018年『へたくそな字たち』(第24回劇作家協会新人戯曲賞最終候補)、2019年『宮城1973 ～のぞまればさすかれずあるもの～』(第25回劇作家協会新人戯曲賞最終候補)、2020年『東京2012 ～のぞまればさすかれずあるもの～』(第32回テアトロ新人戯曲賞受賞)、2020年『風の奪うとき』(第7回せんだい短編戯曲賞最終候補)、2022年『浮雲兄弟』(第8回せんだい短編戯曲賞最終候補)

リーダーは「こっちに行こう」と言うイメージです。ものづくりでは、人に敬意を持っていないといいものはできません。また、“人格あつての創作”ということも大事にしたいと思っていて、技術がなければ人格や努力で補うしかありません。サッカーが下手だったら走り回って努力するように、僕は一番ユニフォームをドロドロにしているタイプでいたいなと思っています。

大人数を活かした演出やオリジナルの音楽にも注目

——出演者は「トケイ組」と「ハマキ組」で役を替えて、ダブルキャストで上演するそうですね。

ダブルキャストは、ビジュアルや技量など、いろいろとバランスよく組み合わせています。全く同じものを作る必要はありませんので、例えばモモ役の2人には「お互い意識し合わずに、自分の思ったことをやればいいよ」と伝えています。また、人が大勢いることを活かして、例えばホラがモモに「時間を見せてあげよう」というシーンでは、モブで群像的に表現したいと思っています。

——劇中には「子どものうた」という歌があり、「知ってほしいよ 今、隣にいない僕のことを。教えてあげたいよ 今、隣にいない私のことを。」という歌詞が印象的です。

おしゃれな曲ですよ。僕のコンセプトとしては、今の時代に合った「モモ」をつくりたいので、僕が歌詞を書いて、音楽を担当する清見くんには



子どもから大人まで参加する立ち稽古

「音楽も今風でいいよ」とお願いしました。

演劇に触れる機会を子ども達に——毎年ご来場の多い親子の皆さんへメッセージをお願いします。

演劇にするからには小説ではできないことをやりたいので、初めての方にも楽しんでいただけるよう丁寧に描きつつ、次の展開を知っている方にも「お!」と思ってもらえるような、“劇的欲求”を掻き立てる作りにしたいと思っています。

子どもには、これからいろいろなものに触れ、人格形成されていく過程の中で、演劇にも触れてほしいですね。コロナ禍の頃、保育園児たちとzoomで演劇ワークショップのような遊びをする機会があったのですが、躍動感のある俳優の写真を見せて「この人はなんと言っているでしょう?」と聞いたところ、親御さんも爆笑するような回答をする園児たちがいたんです。こうしたやり取りが生まれるのも、演劇を通して想像力やコミュニケーション能力が育まれているからこそだと思います。演劇は本当に素晴らしいものなので、今回の公演はもちろん、たくさんの演劇を見せてあげてほしいです。



第38回かわさき演劇まつり「注文の多いどんぐりと山猫と料理店」公演風景

あらすじ

廃墟となった円形劇場に住みついた、少女モモ。

物事の真相を見抜く目を持ったモモは、人の話を聴くことがとてもうまく、街の人たちはモモに話を聴いてもらおうと幸福な気持ちになります。

不思議な力を持つモモは、街の人にとってかけがえのない存在になっていくのです。

ところがある日、街に「灰色の男たち」が現れます。

「時間を貯蓄銀行に貯めると命が倍になる」と言う彼らのせいで、街の人々から「時間」が奪われてしまい——。

モモは灰色の男たちに奪われた時間を取り戻そうと奮闘します。

公演概要

第40回かわさき演劇まつり「モモ」

作：ミヒヤエル・エンデ(岩波書店)

脚本・演出：大西弘記(TOKYOハンバーグ主宰)

出演：公募の市民 ほか

日時：2023年7月29日⑤、30日⑥

11時開演・15時30分開演

入場料：大人3,000円 障がい者1,000円

子ども(高校生以下)1,000円

※当日各500円増 ※全席自由

※未就学児無料(席に座って静かにご覧になれるお子様。お子様1名に対しご同伴者1名)

会場：多摩市民館ホール(多摩区登戸1775-1)

JR南武線登戸駅から徒歩10分・小田

急線向ヶ丘遊園駅北口から徒歩5分

チケット申込方法：

以下を明記のうえ、FAXかメールでお申込みください。

①希望観劇日時 ②席種と枚数

③氏名(全員) ④住所

⑤連絡先(メールアドレス/電話番号)

チケット販売サイト
「カンフェティ」でも
販売中!



公式サイト



Twitter

プレ企画 講演会

「100分de名著『モモ』」の河合先生 再び『モモ』を語る

講師：河合俊雄先生(臨床心理学者)

日時：2023年7月9日⑥10時~12時

会場：かわさきゆめホール(中原区下沼部1880)

定員：60名(先着順)

申込締切：7月6日(木)まで

以下を電話かメールでお申込みください。

①参加希望の方全員のお名前

②代表者の電話番号

申込宛先：かわさき演劇まつり実行委員会

※公演・講演会共通

TEL：044-511-4951 FAX：044-533-6694

メール：matsuri_engeki@yahoo.co.jp

●主催：(公財)川崎市文化財団

かわさき演劇まつり実行委員会

●共催：川崎市・川崎市教育委員会

ミューザ川崎 市民交響楽祭2023

8月27日(日) 14:00開演

[出演] 指揮: 今井治人

管弦楽: かわさき市民オーケストラ2023

(幹事オーケストラ: 宮前フィルハーモニー交響楽団)

[曲目] ラフマニノフ: 交響的舞曲

ブラームス: 交響曲第1番

[チケット] A ¥1,500 B ¥1,000

※小学生と70歳以上の方を無料ご招待

(要申し込み: 8月18日(金)まで)

[お問合せ] 宮前フィル事務局 044-870-7187

ミューザ川崎シンフォニーホール&東京交響楽団

名曲全集 豪華指揮者・ソリスト陣でお贈りする休日午後のコンサート。

第190回 9月2日(土) 14:00開演

指揮: 原田慶太楼(東京交響楽団 正指揮者)

ソプラノ: 森 麻季♡ 森谷真理◇

バリトン: 大西宇宙★

[曲目] モーツァルト:

『フィガロの結婚』から「手紙の二重唱」♡◇

ドヴォルザーク:

『ルサルカ』から「月に寄せる歌」♡

レオンカヴァッロ:

『道化師』から「ネッダ! シルヴィオ!

こんな時間に…?」◇★ 他

第191回 9月16日(土) 14:00開演

指揮: 大友直人(東京交響楽団 名誉客演指揮者)

チェロ: 水野優也

[曲目] ドヴォルザーク: チェロ協奏曲 口短調

チャイコフスキー:

交響曲 第6番 口短調「悲愴」

[チケット]

第190回、第191回とも

全席指定 S ¥6,000 A ¥5,000

B ¥4,000 C ¥3,000

学生席 ¥1,000(要問合せ・要学生証)



原田慶太楼
©Shin Yamagishi



森 麻季
©Yuji Hori



森谷真理
©タクミジユン



大西宇宙
©Daishi Acosta



大友直人
©Rowland Kirishima



水野優也



東京交響楽団 ©N.Ikegami

お申込み・お問合せ ●ミューザ川崎シンフォニーホール

[TEL] 044-520-0200(10:00~18:00) [チケットカウンター] 10:00~19:00

[Web] ミューザWebチケット <http://muza.pia.jp/>

ミューザ 検索

MUZA
KAWASAKI
SYMPHONY HALL

お待ちどうサマー♪

フェスタサマーミュザ

7/22(土)~8/11(金・祝) KAWASAKI 2023

プロ・オーケストラが日替わりで競演する真夏の音楽祭♪
完売続々!! 良い席はぜひお早目に!!

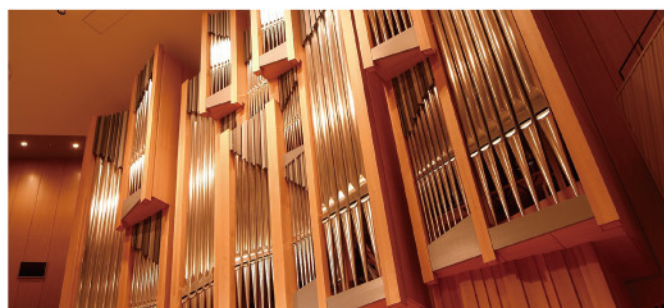



©Mathieu Sarré

ジャズやプログレッシブロックとの
コラボレーションも積極的に行い
ジャンルの垣根を飛び越えた活躍を魅せる
鬼才・レヒシュタイナーがミュザに初登場!

イヴ・レヒシュタイナー パイプオルガン・リサイタル

9月18日(月・祝) 14:00開演



- [曲目] J. S. バッハ*: 無伴奏ヴァイオリン・ソナタ第1番 ト短調 BWV 1001より アダージョ
J. S. バッハ: フーガ ニ短調 BWV 539
J. S. バッハ*: 無伴奏ヴァイオリン・ソナタ第1番 ト短調 BWV 1001より シチリアーナ
J. S. バッハ*: 無伴奏ヴァイオリン・パルティータ第2番 ニ短調 BWV 1004より シャコンヌ
メンデルスゾーン: オルガン・ソナタ第3番 イ長調 Op. 65, No. 3
アラン: 間奏曲「紡ぎ女」AWV 74a
アラン: 連弾 AWV 100
オールドフィールド*: チューブラー・ベルズ(パート1)
フランク: オルガンのための3つの小品 - 第3曲 英雄的小品 口短調 M. 37
ベルリオーズ*: 幻想交響曲 Op. 14 - I. 夢と情熱
*オルガン編曲/イヴ・レヒシュタイナー

[チケット] 全席指定 ¥4,000 U25(小学生~25歳以下)¥1,500

2023年 ミューザ川崎 シンフォニーホール コンサートカレンダー MUZA Kawasaki Symphony Hall Concert Calendar



1 土 会場：市民交流室 ジュニア・プロデューサー2023企画コンサート

11:00開演 弦楽四重奏：東京交響楽団メンバー

全席自由 ¥500

お問合せ | MUZA チケット

1 土 ミューザの日2023 ウェルカム・コンサート

14:00開演 指揮：秋山和慶 ありさ先生：飯田有抄 あゆみちゃん：島田あゆみ
メンデルスゾーン：「真夏の夜の夢」序曲、ヴァイオリン協奏曲 ホ短調

大人：¥2,000 シニア(65歳以上)：¥1,800 こども(4歳～中学生)：¥500 家族ペア割(大人orシニアとこどものペアチケット)：¥2,000

ひろむくん：釣舟大夢 管弦楽：東京交響楽団 舞台演出：柏木 陽

お問合せ | MUZA チケット

2 日 公演予定

8 土 ミューザ川崎シンフォニーホール&東京交響楽団 名曲全集第189回

14:00開演 指揮：下野竜也 ヴァイオリン：三浦文彰 ピアノ：高木竜馬 ヴォカリーズ：隠岐彩夏 管弦楽：東京交響楽団
冬木 透：交響曲「ウルトラコスモ」/羽田健太郎(テーマモチーフ：宮川 泰)：交響曲「宇宙戦艦ヤマト」

⑤ ¥6,000 ④ ¥5,000 ③ ¥4,000 ② ¥3,000 当日学生券 ¥1,000(要問合せ・要学生証)

お問合せ | MUZA 東響 チケット

9 日 リコーフィルハーモニーオーケストラ第72回演奏会

13:30開演 指揮：碓山隆一郎
ワーグナー：楽劇「トリスタンとイゾルデ」より/ブルックナー：交響曲第4番「ロマンティック」(ノヴァーク版第2稿)

全席指定 前売り ¥1,200 当日券 ¥1,500

お問合せ | リコーフィルハーモニーオーケストラ 03-3777-8111(平日9時-17時半) チケット

11 火 MUZAランチタイムコンサート 7月 ベートーヴェン先生の思い出～ツェルニーが語る 東京交響楽団メンバーによるアンサンブル

12:10開演 ホルン：語り：大野雄太 ヴァイオリン：中村楓子 クラリネット：吉野亜希菜 ファゴット：坂井由佳 バス・クラリネット：小林利彰 ピアノ：川瀬由紀子
モーツァルト：歌劇「魔笛」より 序曲/ベートーヴェン：ピアノソナタ「悲愴」より 第3楽章、「エグモント」序曲より/ワーグナー：歌劇「ローエングリン」より エルザの大聖堂への行進 他

全席指定 ¥500

お問合せ | MUZA チケット

15 土 東京交響楽団 川崎定期演奏会 第92回

14:00開演 指揮：ジョナサン・ノット ヴァイオリン：神尾真由子 管弦楽：東京交響楽団
エルガー：ヴァイオリン協奏曲/ブラームス：交響曲第2番

⑤ ¥9,000 ④ ¥7,000 ③ ¥5,000 ② ¥4,000 ① ¥3,000

お問合せ | TOKYO SYMPHONY チケットセンター 044-520-1511 東響 チケット

16 日 お茶の水OBオーケストラ第50回記念演奏会

13:30開演 指揮：今井治人
モーツァルト：フィガロの結婚 序曲/ベートーヴェン：交響曲第7番「ペルリオズ」：幻想交響曲

全席指定 ¥1,000

お問合せ | お茶の水OBオーケストラ ocha.ob@gmail.com チケット

17 月 町田フィルハーモニー合唱団 第20回演奏会

13:30開演 指揮：辻 秀幸 管弦楽：町田フィルハーモニー交響楽団 ソプラノ：澤江衣里 メゾソプラノ：中島郁子 テノール：中嶋克彦 バリトン：加未 徹 オルガン：能登伊津子
モーツァルト：ハ短調ミサ曲/メンデルスゾーン：詩篇第42篇

⑤ ¥4,000 ④ ¥3,000 ③ ¥2,000

お問合せ | 北原 090-6521-6273

18 火 マルティン・ガルシア・ガルシア ピアノ・リサイタル

19:00開演 ピアノ：マルティン・ガルシア・ガルシア
ショパン：4つのマズルカ、舟歌、24の前奏曲より、ピアノ・ソナタ第2番「葬送」/ブラームス：ピアノ・ソナタ第3番

⑤ ¥6,000 ④ ¥5,000 ③ ¥4,000

お問合せ | 神奈川芸術協会 045-453-5080 チケット

22 土 東京交響楽団 オープニングコンサート ノット新章の予感!チャイコフスキー3&4番

15:00開演 [プレトーク/14:20~14:40] 指揮：ジョナサン・ノット
チャイコフスキー：交響曲第3番「ポーランド」、交響曲第4番

⑤ ¥6,000 ④ ¥5,000 ③ ¥4,000 U25各席種半額

お問合せ | MUZA 東響 チケット

23 日 サマーナイト・ジャズ 宮本貴奈ホールアドバイザー就任記念スペシャル!

17:00開演 [プレコンサート/16:20~16:40] ピアノ/ヴォーカル/音楽監督：宮本貴奈 ベース：パット・グリーン ドラムス：デニス・フレイゼ
＜ゲスト＞ヴォーカル：八神純子、佐藤竹善 トランペット：エリック・ミヤシロ サクソフォン&フルート：本田雅人 トロンボーン：中川英二郎 他

全席指定 ¥5,000 U25 ¥1,500

お問合せ | MUZA チケット

25 火 洗足学園音楽大学 バレエとオーケストラで魅せる物語

18:30開演 指揮：秋山和慶 バレエ：洗足学園音楽大学バレエコース、谷桃子バレエ団、東京シティ・バレエ団、牧阿佐美バレエ団 管弦楽：洗足学園ニューフィルハーモニック管弦楽団 他
ワーグナー：オペラ「タンホイザー」から 序曲/ペリオリズ：劇的交響曲「ロメオとジュリエット」から/グノー：オペラ「ファウスト」から 他

⑤ ¥1,800 ④ ¥1,000

お問合せ | MUZA チケット

26 水 東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団 新時代の先駆者たちへアメリカン・オールスターズ〜

15:00開演 [プレトーク/14:20~14:40] 指揮：高関 健 ピアノ：横山幸雄*
ガーシュウィン：バリのアメリカ人、ラプソディ・イン・ブルー*/バーンスタイン：『ウエスト・サイド物語』から「シンフォニック・ダンス」 他

⑤ ¥4,000 ④ ¥3,000 ③ ¥2,000 U25各席種半額

お問合せ | MUZA チケット

28 金 東京都交響楽団 耳から納涼!北欧名曲選

19:00開演 [プレトーク/18:20~18:40] 指揮：大野和士 ピアノ：久末 航*
ニールセン：狂詩曲風序曲「フェロー諸島への幻想旅行」/グリーグ：ピアノ協奏曲*/シベリウス：交響曲第2番

⑤ ¥6,000 ④ ¥5,000 ③ ¥4,000 U25各席種半額

お問合せ | MUZA チケット

29 土 NHK交響楽団 ガルシアのラフマニノフと魅惑の『シェエラザード』

16:00開演 [プレコンサート/15:00~15:30] 指揮：キンポー・イシイ ピアノ：マルティン・ガルシア・ガルシア*
ラフマニノフ：ピアノ協奏曲第2番*/リムスキー=コルサコフ：交響組曲『シェエラザード』(ヴァイオリン独奏：郷古 廉)

⑤ ¥6,000 ④ ¥5,000 ③ ¥4,000 U25各席種半額

お問合せ | MUZA チケット

30 日 山形交響楽団 山響×鈴木秀美 クラシックの真髄プログラム

15:00開演 [プレトーク/14:20~14:40] 指揮：鈴木秀美 ヴァイオリン：石上真由子*
ベートーヴェン：ヴァイオリン協奏曲*/シューベルト：交響曲第8番「ザ・グレート」

⑤ ¥5,000 ④ ¥4,000 ③ ¥3,000 U25各席種半額

お問合せ | MUZA チケット

- 館内での咳エチケットや適切な手指消毒を推奨します。
- 館内でプラボー等の声援をされるお客様におきましては、マスク着用を推奨します。

MUZA マークの付いた公演はホール主催または共催です。
ミューザ川崎シンフォニーホール(044-520-0200)までお問合せください。

東響 マークの付いた公演はTOKYO SYMPHONYチケットセンター(044-520-1511)でもご購入いただけます。

チケット マークの付いた公演は、ミューザ川崎シンフォニーホールチケットセンターにてお取り扱いしております。

友 マークの付いた公演は、ホール友の会会員割引がございます(セット券等を除く)。

※2023年5月15日現在の公演情報です。都合により予告なく変更になる場合がございます。最新情報は各主催者へお問合せください。

ミューザ川崎
シンフォニーホール公式
サイトはこちらから!



川崎・しんゆり芸術祭 アルテリッカしんゆり2023レポート

新百合ヶ丘駅周辺など8会場(+アウトリーチ5会場)で、40公演が披露された総合芸術祭。15回目の節目を迎えた今年は、アウトリーチコンサートを初開催するなど、豊富なプログラムで各所を彩りました。



©AP PHOTO CREATIVE

プレ公演

「黒川稽古場村」合同公演

麻生区黒川の芸術3団体が集結!

「劇団民藝」の篠田三郎による名作文学の朗読、「読売日本交響楽団」の弦楽四重奏、「日本オペラ振興会」のオペラアリアコンサートを一度に楽しめる公演となりました。

【来場者の声】全くちがうジャンルが楽しめて大満足。朗読、音楽、オペラと盛りだくさんでうれしい。

公演
Pick up

東京交響楽団～爽やかグリーンコンサート～

若き俊英の凱旋公演に熱狂

昭和音楽大学大学院を修了し、ルービンシュタイン国際ピアノコンクールをはじめ数々の国際コンクールで受賞を重ねるピアニスト黒木雪音さんが、クラシック界の巨匠 小林研一郎さんと共演。難曲を感情豊かに表現しました。

【来場者の声】ピアノがすばらしかった!目をつむると吸い込まれそうなほどでした。



©AP PHOTO CREATIVE



©八木克人

公演
Pick up

ベビーシアタープロジェクト「KUUKI」

赤ちゃんをつくりだす幸せな空間

アコーディオンとダンス、ベビーたちとのコンタクトにより生まれる舞台芸術。障がいのあるお子さん、配慮の必要なお子さんと、その保護者に向けたリラックス公演も行われました。

【来場者の声】子どもの興味をそそる仕掛けで、子ども飽きずにずっと楽しんで過ごせました。近い月齢のご家族と話せたのも楽しかった。

公演
Pick up

和太鼓 梵天「古事記」～岩戸伝説～

古事記を太鼓や舞でドラマチックに

佐渡の太鼓芸能集団「鼓童」の小島千絵子さんが主役をつとめ、日本の神話「古事記」を新たな音と表現で届けました。

【来場者の声】ストーリー性のあるステージで太鼓、演奏、踊りが一つとなって古事記の世界を心ゆくまで楽しめました。



©AP PHOTO CREATIVE

アウトリーチ公演

「緑と水のコンサート」

2024年の市制100周年および全国都市緑化かわさきフェアに向けて、「緑と水」をテーマにした出張公演を初開催。緑豊かな会場などで無料のミニコンサートと落語のステージが行われました。

●『ストロベリー・コンサート』

麻生区早野のいちご農園「Slow Farm」でのサクソ四重奏



●『向丘つながるサンデー』

木質化リノベーションした向丘出張所の記念イベントでの落語



●『よこやまの道』

散策とフルート演奏&落語』

はるひ野から黒川を散策後、緑地でのフルート演奏と小噺



コンサートの動画を公開中▶



市内イベント紹介 ※川崎市文化財団共催・後援事業

オペラシアターこんにやく座公演 オペラ『ルドルフとイッパイアッテナ』

原作：斉藤洋[講談社刊「ルドルフとイッパイアッテナ」による] 台本：いずみ渥 作曲：信長真富 演出：立山ひろみ
いつの時代もたくさんのこどもたちを楽しませ、夢中にさせてきた児童文学「ルドルフとイッパイアッテナ」が心弾むオペラ作品になりました!

7月15日(土)開演11:00、15:00

7月16日(日)開演13:00 ※開場は開演の30分前

【会場】川崎市アートセンター・アルテリオ小劇場

【料金】全席自由席 ※当日は1人500円増し

大人 3,000円 こども・学生 2,000円

※学生は当日要学生証

申込み

●電話 オペラシアターこんにやく座 TEL:044-930-1720

●WEB こんにやく座チケットサイト

●窓口販売 川崎市アートセンター 9:00~19:30

[主催・問い合わせ]

オペラシアターこんにやく座 TEL:044-930-1720 info@konnyakuza.com

[後援] (公財)川崎市文化財団



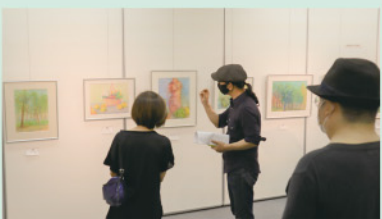
チケット
サイト▶



アートガーデンかわさき・市内ギャラリー・美術館等の展覧会情報

- 掲載情報は原則入場無料です。ただし、有料マークのある施設は入場料が必要な催し物の情報が含まれています。
- 各施設とも、催し物の内容・会期・時間・料金等が変更になる場合がございます。最新の情報は必ず各施設へご確認ください。 □ = 休館日
- 各展覧会の展示内容など詳細については、各施設へお問合せください。

2023.7

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31						
		Sat	Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	Sun	Mon						
アートガーデンかわさき(川崎区) 川崎区駅前本町12-1 川崎駅前タワー・リパーク3F TEL.200-1415 【休館日】毎週月曜日	第1展示室	 かわさき市民アンデパンダン展 (絵画、書道、写真) 6月27日(火)～7月9日(日) ※講評: 7月9日(日) 13:00～15:00																	第4回蘭寿と仲間たち (書道) 7月26日(水)～30日(日)																			
	第2展示室																																					
	第3展示室																																					
川崎浮世絵ギャラリー(川崎区) 川崎区駅前本町12-1 川崎駅前タワー・リパーク3F TEL. 280-9511 【休館日】月曜日(祝日と重なる場合は翌日)、年末年始、展示替えの期間	有料		国芳×芳幾×芳年 会期/前期:6月3日(土)～7月9日(日) 後期:7月15日(土)～8月20日(日) 観覧料:500円(ただし高校生以下、障がい者とその介護者1名は無料) 学芸員によるギャラリートーク 各日14:00～(約30分) 7月2日(日)、23日(日)、27日(木)																																			
幸市民館市民ギャラリー(幸区) 幸区戸手本町1-11-2(幸文化センター内) TEL. 541-3910 【休館日】第3月曜日(祝日と重なる場合は翌日)	川崎市教育委員会総合教育センター 教科用図書展示会 7月7日(金)～12日(水)																																					
ミューザ川崎シンフォニーホール 4F企画展示室(幸区) 幸区大宮町1310 TEL.520-0300 【休館日】7月10日(月)	NPO法人アトリエ言の葉 私を伝える展覧会～わたてん～ (絵画、写真、手芸、書道、彫刻作品) 7月15日(土)～16日(日)																	川崎市フラワーデザインソサエティー 第22回川崎市フラワーデザイン展 7月22日(土)～23日(日)																				
中原市民館市民ギャラリー(中原区) 中原区新丸子東3-1100-12 パークシティ武蔵小杉ミッドスカイトワー1、2階 TEL. 433-7773 【休館日】第3月曜日(祝日と重なる場合は翌日)	アトリエ・キューキュー作品展 vol.8(絵画、工作作品) 7月1日(土)～2日(日)					グループフォト昴写真展 7月7日(金)～12日(水)					中原区役所地域振興課 第19回中原市民活動の集い 「なかはらっぱ祭り」(パネル) 7月16日(日)					楽しく・つくる・描く会 秋のいろどり展示会 (水彩画、木版画、切り絵) 7月20日(木)～26日(水)					松愛写真クラブ 瞬季(とき)のかほり 7月28日(金)～8月2日(水)																	
高津市民館市民ギャラリー(高津区) 高津区溝口1-4-1 ノクティ2(12F) TEL. 814-7603 【休館日】第3月曜日(祝日と重なる場合は翌日)	みゆきフォトクラブ45回 6月30日(金)～7月5日(水)					家庭倫理の会横浜東 文化展(書道、短歌) 7月21日(金)～23日(日)																																
宮前市民館市民ギャラリー(宮前区) 宮前区宮前平2-20-4 TEL. 888-3911 【休館日】第3月曜日(祝日と重なる場合は翌日)	造形教室アトリエチビ作品展 (子どもの絵画・工作) 6月30日(金)～7月2日(日)					宮前市民館みやまえ 子育てフェスタ「子フェスタ広場」 (絵画・工作等) 7月7日(金)～9日(日)					川崎市教育委員会川崎市総合教育センター 教科用図書展示会 7月14日(金)～19日(水) ※18日休館					宮前区老人会作品展 (老人会による作品の展示) 7月21日(金)～26日(水)					原水爆禁止宮前区協議会 2023宮前区原爆と平和展 (原爆の実相の展示など) 7月28日(金)～8月2日(水)																	
多摩市民館市民ギャラリー(多摩区) 多摩区登戸1775-1(多摩区総合庁舎内) TEL. 935-3333 【休館日】第3月曜日(祝日と重なる場合は翌日)	川崎市教育委員会 総合教育センター 教科用図書展示会 7月21日(金)～26日(水)																	社会福祉法人SKYかわさき イカス!スカイ展 7月28日(金)～8月2日(水) ※30日休館																				
川崎市岡本太郎美術館(多摩区) 多摩区枳形7-1-5 生田緑地内 TEL.900-9898 【休館日】毎週月曜日(7/17、9/18を除く) 7/18(火)、9/19(火) 7/3(月)～7(金)までは展示替休館	有料		常設展「岡本太郎と太陽の鳥」 6月27日(火)～7月2日(日) ※常設展のみの料金 観覧料: 一般500(400)円、 高・大学生・65歳以上300(240)円、 中学生以下は無料																	有料		企画展「凱旋! 岡本太郎」 7月8日(土)～10月1日(日)※常設・企画両展示スペースで開催します。 観覧料: 一般800(640)円、高・大学生・65歳以上600(480)円、中学生以下は無料																
麻生市民館市民ギャラリー(麻生区) 麻生区万福寺1-5-2 TEL. 951-1300 【休館日】第3月曜日(祝日と重なる場合は翌日)	麻生区役所地域振興課 区の花「やまゆり」開花展示会(パネル) 6月30日(金)～7月5日(水)					クリアティブアート展 (絵画、クラフト) 7月21日(金)～26日(水)																	川崎市教育委員会 総合教育センター 教科用図書展示会 7月28日(金)～8月2日(水)															

川崎市市民ミュージアム(中原区)

令和元年東日本台風の被害により、当面の間、
休館させていただきます。

企画展

「昔のくらしと道具たち
ー衣・食・住の移り変わりー」



本展では、生活の基本となる「衣類」「食物」「住居」の3つのテーマに着目し、昭和期を中心にその前後の時代と比較しながら、それぞれの道具と生活の変化を紹介します。

[会場] 川崎市大山街道ふるさと館 展示室・スロープ
(高津区溝口3-13-3)

[開催期間] 2023年6月24日(土)～9月3日(日)

※会期中無休

[開場時間] 10:00～17:00

[主催] 川崎市市民ミュージアム

[共催] 川崎市大山街道ふるさと館

観覧
無料

関連イベントも実施予定!

詳細はWebページをご覧ください

<https://www.kawasaki-museum.jp/exhibition/28153/>



情報発信中



ホームページ



Twitter



Facebook



Instagram

川崎市岡本太郎美術館(多摩区)

企画展/7月8日(土)～10月1日(日)

「凱旋! 岡本太郎」



岡本太郎
《凱旋》
1950年

2022年から23年にかけ全国3都市、大阪・東京・愛知で行われた大規模巡回展から帰ってきた当館所蔵の岡本太郎コレクション。本展ではあらためて岡本太郎の魅力を、常設と企画の両方の展示スペースをもちいて、全館でたっぷりお披露目いたします。人気の代表作はもちろんのこと、1950年代から各地で撮影した岡本の民族学的視点が際立つ写真や、家具やグッズ等のインダストリアルデザイン、さらに制作の過程を裏打ちするドローイングや、これまで未公開の当館秘蔵の資料も含めて展示いたします。ぜひ岡本太郎の面白さと奥深さをご体感ください。

●展覧会関連イベントについてはホームページをご覧ください

情報発信中



ホームページ



Facebook



Twitter



Instagram



KUNIYOSHI × YOSHIOKU × YOSHITOSHI 国芳 × 芳幾 × 芳年

会期／前期：6月3日(土)～7月9日(日)

後期：7月15日(土)～8月20日(日)

江戸時代後期の浮世絵師、歌川国芳と門人の芳幾、芳年をはじめ、一門の作品を公開する本展。後期では、妖怪や怪奇を題材とした作品を紹介いたします。

誰もが知る名作から、ここでしか見られない珍しい作品まで、国芳一門の迫力あふれる競演をぜひお楽しみください。

8月6日に夏休み親子摺り体験講座開催決定！

申込期間：7月14日(金)～7月22日(土)

申込方法：電話にて先着順 Tel.044-280-9511

受付時間：11:00～18:00 休館日の月曜を除く

【見どころ2】門人の傑作を楽しむ

歌川芳盛「昔ばなし舌切雀」

おなじみ「舌切り雀」の場面。強欲なお婆あさんが開けたつづらの中から妖怪が溢れ出しています。実は、元治元年(1864)の「蛤御門の変」を風刺しているといわれる図。



歌川芳艶「大江山酒吞退治」

斬首された酒吞童子の首が、源頼光たちに襲いかかる場面。画面を覆いつくすような巨大な首の描写は圧巻です。



【見どころ1】国芳と芳幾の「相馬内裏」を見比べる

歌川国芳「相馬の古内裏」

山東京伝の読本「善知安方忠義伝」に取材した図。相馬の古内裏に潜入した大宅太郎光国の背後に、平将門の娘である滝夜叉姫が妖術で呼び出した巨大な骸骨が迫ります。



落合芳幾「百鬼夜行 相馬内裏」

背景には滝夜叉姫が呼び出した巨大なガマや、平将門と7人の影武者の姿が浮かび上がります。本図は明治期に起こった相馬家のお家騒動「相馬事件」を風刺しているといわれています。

左下には「北斎風ニテ落合芳幾戯墨」とあり、北斎漫画の参照も興味深い図です。



掲載作品はすべて後期展示

〒210-0007 川崎市川崎区駅前本町12-1 川崎駅前タワー・リパーク3F TEL.044-280-9511 FAX.044-222-8817

<https://ukiyo-e.gallery/>

【アクセス】JR川崎駅北口東より徒歩2分もしくは中央東口より徒歩3分、京急川崎駅より徒歩2分

【休館日】月曜日(月曜日が祝日の場合は、その翌日が休館)、年末年始、展示替えの期間 【振替休館日】7月18日(火)

【開館時間】11:00～18:30(入場は18:15まで)

【観覧料】500円(ただし高校生以下、障がい者とその介護者1名は無料)、年間パスポート3,000円(購入日から1年間有効)

画像の作品はすべて、公益社団法人川崎・砂子の里資料館所蔵 ©2023 川崎・砂子の里資料館 ※展示内容は変更となる可能性がありますのでご了承ください。

広告募集

■広告掲載料：広告B(1/8頁) P10下部掲載 ※左右2枠分あり
サイズ[ヨコ87mm×タテ63mm] カラー

1ヶ月契約	3ヶ月契約	6ヶ月契約	11ヶ月契約
12,000円(税込)	35,000円(税込)	68,000円(税込)	123,000円(税込)

■お申し込み及びお問い合わせは、メール・電話・FAXにて

八幡印刷株式会社／担当：菅野(かんの)
TEL.03-3493-4381 FAX.03-3493-4382
Eメール:kanno-h@yahata p.co.jp

※広告募集・掲載に関しては、八幡印刷株式会社の責任において行い公益財団法人川崎市文化財団は責任を負いません。

広告

確かな技術とノウハウで
印刷ニーズに応えます。



八幡印刷株式会社

川崎営業所
川崎市幸区南幸町1-25-3-201
TEL 044-542-2311

東京営業所
東京都品川区西五反田2-9-7-403
TEL 03-3493-4381

<http://www.yahata-p.co.jp>



東海道かわさき宿交流館

TOKAIDO KAWASAKI SHUKU KORYUKAN



レンズの向こうの街(かわさき)ー川崎市観光写真コンクール入賞作品展ー

第66回「川崎市観光写真コンクール」の入賞作品を紹介

会期／7月1日(土)～8月13日(日)

会場／東海道かわさき宿交流館3階 料金／無料

第23回 講談de交流

張り扇で釈台を叩き、調子よく語る日本の伝統芸能「講談」
独特のリズムに乗せて繰り広げられる物語を、心行くまでお楽しみください。

日時／7月12日(水) 14:00開演(13:30開場)

出演／ニツ目 田辺いちか 前座 一龍斎貞介

会場／東海道かわさき宿交流館4階 料金／無料(全席自由)

定員／100名 ※申込多数の場合は抽選を行います。

申込方法／往復はがきに、住所・氏名・電話番号・参加人数(はがき1枚につき、2名まで申込み可)・「講談希望」と明記の上、
〒210-0001 川崎区本町1-8-4
東海道かわさき宿交流館 まで。
締切 6月29日(木) 必着



田辺いちか



一龍斎貞介

《往復はがき記入例》

〒210-0001
往復
東海道かわさき宿交流館

(返信のうら)
結果通知をお願いします。
お返事は必ずお送りください。

(往復のうら)
①希望の催し名
②郵便番号・住所
③氏名
④電話番号
⑤参加希望人数
を記入してください。

第36回街道講演会「琉球王国の巡礼路」

琉球誕生の神話が息づく場所を紹介

「祈りの島」とも言われている沖縄。琉球王国時代から続く御嶽(ウタキ)と呼ばれる聖地と、琉球開闢神話にもとづいた各地の巡礼路をたどり、沖縄独自の宗教世界観と在来信仰の特徴について解説していきます。

日時／7月22日(土) 14:00 開演(13:30開場)

講師／上里隆史(琉球史研究家、内閣府地域活性化伝統師)

会場／東海道かわさき宿交流館4階 料金／無料 定員／当日先着100名(全自由席)

〒210-0001 川崎市川崎区本町1丁目8番地4 TEL.044-280-7321 FAX.044-280-7314

<http://www.kawasakishuku.jp/>

【アクセス】京急川崎駅より徒歩約6分、JR川崎駅中央東口から徒歩約10分、北口東から徒歩約10分

【休館日】毎週月曜日。月曜が祝日の場合は、翌平日が休館。

貸館案内 4階の集会室は、ふれあいネット(川崎市公共施設利用予約システム)にて利用予約が可能です。



上里隆史



東海道川崎宿は2023年に
起立400年を迎えました

毎月
第3火曜日
のお楽しみ
2023

ラゾーナ寄席

第129回 7月18日(火) 17:30受付開始/18:00開場/18:30開演

■会場／ラゾーナ川崎プラザソル 〒212-8576 川崎市幸区堀川町72-1 ラゾーナ川崎プラザ5F

■出演／桂歌春・田代沙織・桂米多朗・桂伸都

■入場料／全席自由2,000円・25歳以下1,000円

■予約・お問合せ／ラゾーナ川崎プラザソル

電話 044-874-8501 FAX 044-520-9151

E-mail: info@plazasol.jp <https://www.plazasol.jp/yose/>



当日券も
ございます。
お気軽に
お越しください。



桂歌春



川崎市アートセンター
kawasaki ART center

アルテリオ映像館

『アルマゲドン・タイム ある日々の肖像』

7/1(土)より上映

2022年 | アメリカ・ブラジル | カラー | シネスコ | 1h55 | DCP | PG12

監督・脚本・製作: ジェームズ・グレイ

出演: アン・ハサウェイ、ジェレミー・ストロング、バンクス・レベタ

社会派からSFまで精力的に新作を世に送り出し続けるジェームズ・グレイ監督の実体験をもとにした半自伝的物語。12歳のポールと黒人の友人ジョニーが学校でやらかした些細な悪さが平穏だった日常を大きく変えてしまう。80年代ニューヨークを舞台に理不尽や不公平を浮き彫りにし、世の中に折り合いをつけながら日々を営む人々の姿を痛烈かつエモーショナルに映し出す。



©2022 Focus Features, LLC

『ウーマン・トーキング 私たちの選択』

7/8(土)より上映

2022年 | アメリカ | カラー | シネスコ | 1h44 | DCP

監督・脚本: サラ・ポーリー 原作: ミリアム・トウス

出演: ルーニー・マラー、クレア・フォイ、ベン・ウィショー、フランシス・マクドーマンド

自給自足で生活するキリスト教一派の村で少女が凌辱される事件が起こる。「悪魔の仕業」、「作り話」だと男性たちによって否定されていたが犯罪だったことが明らかになり、女性たちは男性たちが街へ出た二日間を狙い、未来を懸けて話し合う。数々の賞を受賞した名女優達による迫真の群像劇。



©2022 Orion Releasing LLC. All rights reserved.

『エリック・クラプトン アクロス24ナイツ』

7/8(土)より上映

2023年 | イギリス | カラー | ビスタ | 1h55 | DCP

監督: デヴィッド・バーナード

出演: エリック・クラプトン、マイケル・ケイメン、フィル・コリンズ、アルバート・コリンズ

史上最高のギタリスト、エリック・クラプトンのデビュー60周年を記念し、1990年の全42回からなるライブ・シリーズからベストパフォーマンスを選び抜いて編集。彼の敬愛するアルバート・コリンズ、パディ・ガイをゲストに招いたブルース・ナイトやオーケストラを配した夜。様々な趣向を凝らした珠玉のパフォーマンスが4Kの映像で鮮やかに蘇る。



©2023 Bushbranch Studios Ltd

『ウィ、シェフ!』

7/15(土)より上映

2022年 | フランス | カラー | シネスコ | 1h37 | DCP

監督: ルイ＝ジュリアン・プティ

出演: オドレイ・ラミー、フランソワ・クリュゼ

移民大国フランスに様々な事情を抱え、危険を冒してたどり着いた未成年の移民たちを調理師として育成し、安定した暮らしを手に入れさせようと奮闘する、実在のシェフをモデルにした社会派コメディ。フランス語がちょっと苦手な少年たちとシェフが料理で繋げた絆は、ままならない人生に翻弄されながらも予想外の未来図となって将来を変えていく。



©Odyssee Pictures - Apollo Films Distribution - France 3 Cinéma - Picanovo - Elernah - Charlie Films 2022



マークの付いた作品はUDcast (Movieアプリ音声ガイド) に対応しています。

詳しくはHP (<https://udcast.net>) をご覧いただくかアートセンターまでお問合せください。

『幾春かけて老いゆかん 歌人 馬場あき子の日々』

7/15(土)より上映

2023年 | 日本 | カラー | ビスタ | 1h53 | DCP

監督: 田代 裕

語り: 國村 隼

歌人、馬場あき子。幼い頃から古典文学を耽読し、その深い知識は95歳になった今も短歌に活き、同時に能楽への理解に繋がった。喜多流宗家入門して80歳を過ぎるまで舞を続け、一方で新作の能も発表している。夫や仲間たちを見送り、孤独な中でもエネルギーに走り続ける彼女の一年を國村隼の語りで見つめたドキュメンタリー。



©ヒッチハイク/F OR田代裕事務所

『ぼくたちの哲学教室』

7/22(土)より上映

2021年 | アイルランド・英・ベルギー・仏 | カラー | ビスタ | 1h42 | DCP

監督: ナーサ・ニ・キアナン・デグラ・マッグラ

出演: ケヴィン・マカリー・ヴィーとホーリークロス男子小学校の子どもたち

北アイルランド紛争によりプロテスタントとカトリックの対立が長く続いたベルファストの街には「平和の壁」と呼ばれる分離壁が存在する。そんな街にあるホーリークロス男子小学校では「哲学」が主要科目になっている。「どんな意見にも価値がある」という校長の教えのもと、微笑ましくも厳粛な生徒との対話が国内外の映画祭で多くの賞を受賞したドキュメンタリー。



©Soisú Films, Aisling Productions, Cin d'oeil films, Zedig Productions, MWOX

『ライフ・イズ・クライミング!』

7/22(土)より上映



2023年 | 日本 | カラー | 1.9:1 | 1h29 | DCP

監督: 中原想吉

出演: 小林幸一郎、鈴木直也

視力を失ったクライマー、コバとその相棒、ナオヤ。コバはナオヤの声を頼りに8の字結びのロープで命をゆだねて岩を登る。世界選手権4連覇も成し遂げたふたりが次に目指したのはアメリカ、ユタ州に聳え立つ真っ赤な砂岩、フィッシャー・タワーズの尖塔。これはとびきりポジティブな心と溢れる笑顔、そしてゆるぎないふたりの絆で観るもの全ての心に虹を架けるドキュメンタリー。



©Life Is Climbing 製作委員会

その他の上映作品

『帰れない山』、『せかいのおきく』、『パリタクシー』(アンコール上映)、『子どもの瞳をみつめて』

チケットは当日9:00より受付にて販売します。(自由席/整理番号順入場)
上映期間等は都合により変更する場合があります。

◆通常料金

- 一般: 1,800円 ●大学生・専門学校生: 1,400円 ●シニア・会員: 1,100円
- 障がい者・付添(1名まで): 1,000円 ●高校生以下: 800円

ユースパス 3歳~18歳(高校生)まで100円でパスを発行(1年間有効)
案内 いつでも500円で映画がみられます。

◆各種割引デーあり

- 毎月1日は映画サービスデー ●水曜日はサービスデー ●夫婦50割

◆アルテリオ・シネマ会員募集中!

いつでもお得なシネマ会員価格でみられます!

- 入会金500円 ●年会費1,000円(1年更新制)

●ポイント5つで招待券1枚プレゼント!

- 同伴者割引: 1名様まで、一般料金1,800円の作品は一律1,300円に割引!

ご入会手続きは受付でのみ承っております。

◆団体鑑賞受付ます!(お問い合わせください)

〒215-0004 神奈川県川崎市麻生区万福寺6-7-1

TEL. 044-955-0107 FAX. 044-959-2200 info@kawasaki-ac.jp <https://kawasaki-ac.jp/>

小田急線「新百合ヶ丘駅」北口より徒歩3分

(月曜休映(祝日の場合は翌日))



やむを得ない事情により、上映スケジュールの一部またはすべてが中止になる可能性がございます。お出かけの際は、当館ホームページ、または直接お電話にてご確認ください。



夏休みワークショップフェスティバル2023 参加者募集!

舞台を使って、ミュージカルやことばあそびに挑戦!

詳細や応募方法等はHPをご確認ください。

【応募締切】7/10(月) 必着

ミュージカル体験「舞台でつなぐれ♪」

せりふ、歌、ダンスなどであそびながら、みんなのアイデアをつなげて一つの物語をつくれます。ミュージカルならではの楽しい時間を体験しよう!

【日程】①7/24(月)~26(水) ②7/28(金)~30(日) ※いずれも10:00~15:00

【参加費】小学生~中学生1,500円/高校生以上3,000円

【講師・演出】河田園子 ほか



©関口淳吉

ことばであそぼう! 「ことばはオモチャ!」

「ドカンドカン」は、どういうありさまをあらわす言葉? じゃあ「ポカーン」は? 「ドッキリ」は? 「スタスタ」は? ありさまをあらわす日本語って、いっぱいあって面白い! さあ、今年も、日本語で遊んじゃおう!

【日程】①8/3(木)~4(金) ②8/5(土)~6(日) ※いずれも10:00~15:00

【参加費】小学生~中学生1,000円、高校生以上2,000円

【講師】ふじたあさや ほか



©関口淳吉

親子で楽しむ夏時間2023

子どもも大人もみんなで楽しめるわくわくが、チリとリトアニアからやってくる!

「パレイドリア」

チリのラ・ヤーベ・マエストラの不思議なパフォーマンス。よく見ると、スーツのジャケットが歌手に、バレエのチュチュがダチョウに、魔法のように変身!

7/22(土) 11:00/14:00開演 ※開場は開演30分前

【料金】おとなこどもペア3,500円、おとな2,500円、こども1,500円
(全席指定・税込) ※おすすめ年齢: 6歳以上



©Michael Galvez

「カラフルパズル」

リトアニアのダンス・ダンス・シアターがおくる、カラフルでさまざまな「形」をパズルのように組み合わせて使うダンスパフォーマンス。ショーの後は舞台上で形を使って遊べるよ!

8/9(水) 11:00/14:00開場・開演

【料金】おとなこどもペア3,000円、おとな2,500円、こども1,000円
(全席自由・税込) ※おすすめ年齢: 0~3歳



©Laura Vanseviciene

【チケット取扱い】川崎市アートセンター

- Web <https://kawasaki-ac.jp/th/> ● 窓口 9:00~19:30(原則第2月曜のぞく)
- Tel 044-959-2255(9:00~19:30、土日祝・原則第2月曜のぞく)

お客様への
お願い

- 手指消毒、咳エチケット等にご配慮願います。
- 発熱や咳など体調不良時にはご来場をお控えください。
- 新型コロナウイルス感染症の状況を鑑み、適切な感染予防策を行ないます。詳細はHPをご覧ください。

【アクセス・お問合せ】川崎市アートセンター 〒215-0004 神奈川県川崎市麻生区万福寺6-7-1

Tel. 044-955-0107 Fax. 044-959-2200 <https://kawasaki-ac.jp/> 小田急線「新百合ヶ丘駅」北口より徒歩3分





アートガーデンかわさき

貸館 案内 絵画、彫刻、造形、工芸、写真をはじめとするジャンルを超えたアートの発表の場です。自由に空間を演出していただけます。

TEL.044-200-1415 FAX.044-222-8817
<https://www.kbz.or.jp/facility/artgarden/>



川崎浮世絵ギャラリー～斎藤文夫コレクション～

約4000点の作品の中から川崎や神奈川にゆかりがある作品や、国内外で高い評価を得た作品などを1カ月ごとに展示替えを行いながらご覧いただけます。

TEL.044-280-9511 FAX.044-222-8817
<https://ukiyo-e.gallery/>



〒210-0007 川崎市川崎区駅前本町12-1 タワーリパーク3F
【アクセス】 JR川崎駅北口東直結、京急川崎駅より徒歩2分



ミュージア川崎シンフォニーホール

貸館 案内 音楽ホール正面入口の向かいに位置する音楽工房は、ピアノの発表会、講演会、音楽練習、絵画等の創作活動の発表等、用途に応じてご利用いただけます。

〒212-8557 川崎市幸区大宮町1310
 TEL.044-520-0100 FAX.044-520-0103
<https://www.kawasaki-sym-hall.jp/>



【アクセス】 JR川崎駅中央西口より徒歩3分、京急川崎駅より徒歩8分



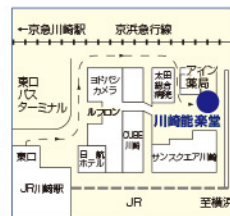
川崎能楽堂

貸館 案内 邦楽を中心に創意を生かしたパフォーマンスの稽古、発表、鑑賞の場としてご利用いただけます。

〒210-0024 川崎市川崎区日進町1-37
 TEL.044-222-7995 FAX.044-222-1995
<https://www.kbz.or.jp/facility/noh/>



【アクセス】 JR川崎駅中央東口より徒歩5分



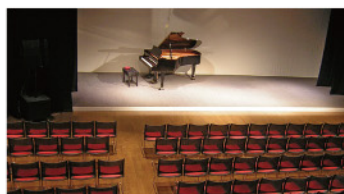
東海道かわさき宿交流館

貸館 案内 4階の集会室は、舞台も備えた多目的な空間です。ふれあいネット（川崎市公共施設利用予約システム）にて利用予約が可能です。

〒210-0001 川崎市川崎区本町1丁目8番地4
 TEL.044-280-7321 FAX.044-280-7314
<http://www.kawasakishuku.jp/>



【アクセス】 京急川崎駅より徒歩6分、JR川崎駅中央東口もしくは北口東より徒歩10分



ラゾーナ川崎プラザソル

貸館 案内 可動式ひな壇を使用したり、舞台と客席を自由に設定したりと、様々な催し物に対応。機材も充実、お客様の構想を基に、理想の空間づくりをお手伝いいたします。

〒212-8576 川崎市幸区堀川町72-1 ラゾーナ川崎プラザ5F
 TEL.044-874-8501 FAX.044-520-9151
<https://www.plazasol.jp/>



【アクセス】 JR川崎駅中央西口より徒歩5分



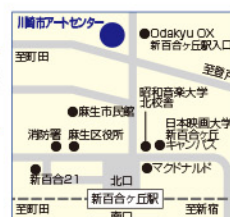
川崎市アートセンター

貸館 案内 アルテリオ小劇場では、演劇やミュージカル、コンサート、ダンス、発表会、セミナーなど様々な形態での利用が可能です。

〒215-0004 川崎市麻生区万福寺6-7-1
 TEL.044-955-0107 FAX.044-959-2200
<https://kawasaki-ac.jp/>



【アクセス】 小田急線「新百合ヶ丘駅」北口より徒歩3分



新百合トウェンティワンホール

貸館 案内 450名収容の多目的ホールは、講演会、発表会、展示会、展示即売会、ギャラリーなど多彩な利用が可能です。

〒215-0004 川崎市麻生区万福寺1-2-2 新百合21地下2階
 TEL.044-952-5000 FAX.044-952-1350
<https://shinyuri21hall.jp/>



【アクセス】 小田急線「新百合ヶ丘駅」北口より徒歩2分



2023年度 昭和大学リカレントカレッジ特別企画(夏)

講演会・コンサート

ここから広がる支援の輪

2023.7/23 日 14:00 開演

昭和大学上條記念館 上條ホール

■チケット販売

3,000円(全席指定) 6/2金チケット販売開始

※チケット代金はウクライナ人道支援金として寄付します。

QRコード読みまたは  しながわぶんか で検索！

■お問い合わせ

昭和大学リカレントカレッジ事務局 ☎03-3784-8143(平日9時-18時)



【第一部】講演会

昭和大学大学院保健医療学研究科

副島 賢和 准教授

(あかはなそえじ)



【第二部】コンサート

ウクライナの歌姫

歌手・バンドゥーラ奏者

ナターシャ・グジー



PHOTO: JUNKO HARA

広告掲載のお問合せ◎八幡印刷㈱ TEL.03-3493-4381

第129回

川崎市定期能



能「竹生島」山本順之
(撮影:吉越研)



能「経正」鶴澤久
(撮影:前島写真店)

第一部 12時30分開場
13時00分開演
能 瓜盗人 (うりぬすびと)
野村 太一郎 (和泉流)
能 経正 (つねまさ) 替之型
鶴澤 久 (観世流鏡仙会)

第二部 15時30分開場
16時00分開演
能 水汲 (みづくみ) 狂言
野村 裕基 (和泉流)
能 竹生島 (たけなま) 狂言
観世 鍊之丞 (観世流鏡仙会)

2023年8月5日(土) 会場:川崎能楽堂

入場料(全席指定):各部 正面席 4,500円、脇正面・中正面席 4,000円

U25 3,000円

※脇正面、中正面エリアのみ選択可。25歳以下の方。来場時に生年月日のわかる身分証明書をお持ちください。

■チケット発売 2023年6月26日(月)10:00より発売(先着順)

■販売方法

*取扱い座席は全て共通です。

電話申込

①川崎能楽堂 TEL.044-222-7995(10:00~17:00、水曜定休日)

②カンフェティ TEL.0120-240-540(平日10:00~18:00)*席種のみ指定可。座席選択はできません。

インターネット申込

カンフェティ(GETTIIS) https://confetti-web.com/kbz_noh129

*GETTIISへの事前会員登録が必要です(登録無料、カンフェティ会員とは異なります)。

*クレジット決済・セブンイレブン支払が選択でき、引取はセブンイレブンになります。

窓口申込

川崎能楽堂 川崎市川崎区日進町1-37(10:00~17:00、水曜定休日)

※6月27日から

*残数があれば6月27日(火)10:00より販売いたします。*支払いは現金のみになります。



カンフェティ



川崎市文化財団

主催 公益財団法人 川崎市文化財団 後援「音楽のまち・かわさき」推進協議会

*開演後はご入場いただけない場合がございます。また、都合により、日時・内容・出演者等変更になる場合がございますので予めご了承ください。

定期能をより楽しむための事前講座

◆日時:2023年7月29日(土)13:00~15:00 ◆会場:川崎能楽堂 ◆定員:148名(先着順) ◆料金:無料

◆講師:鶴澤 久(観世流鏡仙会・シテ方)、宮崎真帆(法政大学能楽研究所兼任所員、コロンビア大学研究生)

*第129回川崎市定期能チケットご購入者が対象となります。

*受講をご希望の方はチケットご購入の際にお申し出いただくか申込フォームよりお申し込みください。



※お申込フォーム



公益財団法人 川崎市文化財団

〒212-8554 川崎市幸区大宮町1310 ミューザ川崎セントラルタワー5階

TEL.044-272-7366 FAX.044-544-9647 <https://www.kbz.or.jp> Twitter @kbunkazaidan

令和5年7月1日発行 *かわさきアートニュースの制作には、川崎市文化振興基金が活用されています。

川崎市文化財団

検索



かわさき SDGs パートナー

川崎市は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

*本誌に掲載している催し物は内容が変更となる場合がございます。最新の情報は、各公演のお問合せ先へご確認ください。◎印刷・製本/八幡印刷㈱ TEL.044-542-2311